

アンケートより

「ちびっこだより」では、皆さんが育児で困ったことや、その解決策、お子さんへの効果的な声掛けなど、育児に関するアイデアを募集しています。

「わ～うちの子にも試してみよう!!」と、子育ての悩みや喜びを、少しでも共有できたらいいなあという思いで、アンケートを作成してみました。

アンケートにご協力いただきました皆様ありがとうございます。その中からまた今号でもアイデアを紹介させていただきます! 皆さんもぜひ試してみてくださいね!!

鼻づまり対策

<その1>

風邪気味で鼻がつまり始めると、夜なかなか寝つけず、グズる時があります。その時は玉ねぎをジョキジョキ切って、お皿にのせたものを枕元に置くと、汁の成分で鼻が通るようになります。

<その2>

我が家では、子供の鼻がつまった時、子供の小鼻のあたりを舐めてあげると、不思議と鼻が通ります。手を濡らしたり、ティッシュを濡らして小鼻にあてても症状が緩和します。

お風呂用シール

今回もとっても素敵なアイデアをお聞きしました!!
うちの子も鼻がつまると、かわいそうなくらい全然寝つけなくていつも困っていました。
今度ぜひやってみます!!

お菓子のビニール袋などに印刷されている、かわいい絵やキャラクターを上手に切って、お風呂の壁に貼って遊んでいます。繰り返し使えるお風呂用シールです。お金もかからず、エコです♡

お風呂に入るのを嫌がる時が結構あるので、そんな時はこのシールで誘ってみます♡



もうすぐ春



春は別れと出会いの季節ですね。子どもと一緒に色々な場所に出掛けて、新しい出会いを大切にしていきたいですね。

すくすく



箕輪町子育てサークル紹介

友達いっしょ!

(地区) 詳しい問い合わせは {子ども未来課 TEL 79-3111 / 子育て支援センター TEL 71-1560 まで}

沢区・さわかクラブ
日時 第1・3水曜日 10:00~11:30
場所 沢公民館

木下区・ぷちキッズ
日時 第1・3火曜日 10:00~11:30
場所 木下公民館

大出区・わんわんキッズ
日時 不定期 10:00~11:30
場所 大出コミュニティセンター

上吉田区・カンガルキッズ
日時 第2・4火曜日 10:00~11:30
場所 上吉田公民館

富田区・トーマスクラブ
日時 第2・4水曜日 10:00~12:00
場所 富田公民館

三日町区・福寿区・プーさん
日時 第1・3火曜日 10:00~11:30
場所 福寿・三日町公民館
※2地区合同開催

松島区・スマイルクラブ
日時 第2・4日曜日 10:00~11:30
場所 松島コミュニティセンター

中原区・にっしりクラブ
日時 不定期 10:00~11:30
場所 中原公民館

**南小河内区・ひまわり
北小河内区・ひまわり**
日時 月1・2回 不定期 10:00~11:30
場所 南北小河内公民館
※2地区合同開催

こぼたクラブ
日時 月3回 木曜日 10:00~11:30
場所 松島コミュニティセンター又は文化センター

ひよっこ広場
日時 第1・3日曜日 10:00~12:00
場所 文化センター

双子ちゃん多胎児 ピーナッツクラブ
日時 不定期 土曜日 10:00~11:30
場所 文化センター

随時・見学・入会ができます。

ちびっこだより

39号

編集・発行 ちびっこだより制作委員会
問い合わせ先 子育て支援センター
(TEL 71-1560. FAX 71-1561)

どのサークルも色々なイベントがあり、親子で楽しめます。入園前に友達ができるし、相談もでき、心強いですね!!

～ イベント小情報～

★ えほん 譲渡会 ★

日時 3月3日(木)と4日(金) 9:00~16:00
場所 子育て支援センター

一人3冊まで
いただけます!!



★ 鈴木翼先生とあそびうたライブ★

日時 3月20日(日) 10:00~12:00
場所 松島コミュニティセンター大広間
10:00~11:30
鈴木翼先生によるあそびうたライブ
11:30~12:00
CD販売とサイン会

テレビでも活躍中の鈴木翼先生が箕輪町に来ます!!
家族そろって来て、楽しいひとときを過ごしましょう。



😊 絵本のススメ 😊

スマホ、PC、携帯電話、ゲーム、TVなどの普及によって、家庭でも電子機器の音が溢れ、家族ひとり一人の声が少なくなっているとも言われている昨今、改めて絵本の魅力が見直されてきているようです。

そこで、すすくだよりでは、あの「パパ's 絵本ライブ」でご活躍中の伊那市の本屋さん「やまめ堂」の坂本さんに、絵本や現在の子供たちを取り巻く環境などについて、お話を伺う機会をいただき、今回特集をさせていただきましたことになりました。

長年絵本に携わるお仕事をされているなかで、またご自身の子育て経験から次の世代に伝えておきたいことなどなど、熱いお話を聞かせていただき、僣越ながら私共がここにそのお話をまとめさせていただきました。

坂本さんからのメッセージが、皆さんの心に届きますように……。

絵本とは

大人が子供に読んであげるもの

皆さんがかつて幼かった頃、誰にどのような本を読んでもらったか覚えていませんか？何度も何度も、同じ本を繰り返し読んでもらった記憶はありますか？実はこの「繰り返し読んでもらう」ということが、子供に安心感を与えるのです。また絵本は、「めくる」といった楽しさや、見たい場面や読んでもらいたい場面いつでも何回でも戻れます。子供が成長して「もう読まなくていいよ」と言うまで、繰り返し繰り返し、読んであげたいですね。

絵本の役割

絵本を読むことは言葉で子供を愛すること

かつて絵本がない時代は、わらべうたや子守唄など、自然と大人の声が子供に伝わっていましたが、それらを伝承する機会も減るなかで、今度は絵本を通しての親子の触れ合いが増えてきました。絵本はいまや大人と子供の接点であり、大切なコミュニケーションツールです。絵本を読んでいるお父さんやお母さんの声を通して、子供には信頼や愛情が伝わり、絵本の中の言葉はやがて心にしっかりと刻まれていくのです。

絵本の影響

0~10歳までは特に大切な絵本の時代

0~2歳くらいまでは耳の機能がとても発達する時期です。この時期に絵本を読んでもらうことで大脳辺縁系という、感情や記憶、自律神経の活動を司る部分が活発になり、その後の成長にも良い影響を与えるとのこと。また、イギリスのバーミンガムでは絵本をよく読んでいた子供は算数のテストで良い結果が出たとの報告もあったそうです。絵本をよく読んだ子供は、2+3という問題を見た時に、絵を思い浮かべて答えを想像するのです。これが絵本の力でもあります。

絵本の与え方

1. 肉声で読む
2. ゆっくり愛情をこめて
3. 最後まで読む（皆さん諦めないで！）
4. 読みっぱなし楽しみっぱなし（感想を聞いたり、質問したりしない）
5. 習慣にする

♥ 坂本さんから、子育て中のパパ&ママへ ♥

オススメ育児書

- ◇ 子供へのまなざし / 佐々木正美
- ◇ メディアにむしばまれる子供たち / 田沢雄作
- ◇ 3歳までの子育てに大切なたった5つのこと / 佐々木正美

本が嫌いにならないために

小学校に入学して字が読めるようになった頃、お父さんやお母さんが「自分で読めるでしょ。読んでごらん！」と言ってしまふ。子供にとっては、読んでもらうのが楽しいのに……。この段階で本が嫌いになってしまう子供もいるとか！？これはついつい言ってしまうような、ひと言ですよ……。

最後になりましたが、この場をお借りしまして、今回お話を聞かせていただきました「やまめ堂」の坂本さんに厚く御礼申し上げます。本当にありがとうございました。